

# 船橋市議会議員

立憲民主党



みつはし

## 三橋さぶろう

### 議会活動報告

#### マイクロ水力発電

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も市議会議員として全力で活動していく所存です。皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、12月議会では世界的なエネルギー価格高騰で、船橋市も電気・ガス料金が不足することから、約10億3千万円を増額する補正予算が出されたことについて質疑しました。前半部分は議会活動報告第85号をご参照ください。今回は質問の中盤部分の要約をご報告いたします。

#### 【質問要旨】

エネルギー価格高騰により船橋市の財政負担が増すことから、様々な工夫や取り組みをして、乗り切っていくにはならないと思います。そこでよく議論されるのは公共財産の活用です。以前から下水処理場で行っている小水力発電は現状どのようになっているのでしょうか？さらに増設はできないのか？また近年では小水力発電より小さい「マイクロ水力発電」というものが増えています。

(裏面へ続く)

### 三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(44歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業  
株式会社カネボウ  
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 初当選
- 2019年 2期目当選
- 特技: クロスカントリースキー  
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ  
2002年ソルレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 船橋市消防団20分団2班 所属
- 好きな言葉: 出来ることからコツコツとやる
- 家族: 妻と特別支援学級に通う息子(小学生)、娘(幼稚園)の4人家族
- 趣味: 子どもと散歩、お酒

(表面から)

マイクロ水力発電の特徴は、規模がとても小さいことから、下水処理、農業用水、ビルや学校、病院などの排水を活用して発電できることから、市の各施設で導入できる可能性があるとおもいますが、ご見解を伺います。

### 【下水道部の答弁要旨】

西浦下水処理場において平成 26 年度より小水力発電の実証実験を行い、平成 30 年度から高瀬下水処理場においても小水力発電の運転を開始しています。今後は脱炭素化の検討を進めていく中で増設も検討していきたい。

### 【環境部の答弁要旨】

平成 27 年に策定した船橋市再生可能エネルギー導入方針において、小水力発電設備の設置を検討しており、本市の河川の場合、勾配が無く潮位の影響を受けやすいため、可能な場所としては下水処理場の放流口付近に限られることから小水力発電の導入をし、その他、廃棄物発電、太陽光発電、バイオマス発電による再生可能エネルギーの導入を進めています。マイクロ水力発電（発電出力 100 kW 以下）の導入の可能性については、技術の進捗に伴う導入のための諸条件の整理や、設備設置にかかる費用対効果など、導入事例等を参考に調査研究してまいりたいと考えています。

市の財産活用は大変良いことだと思います。特に今まで活用されなかったエネルギーを使って発電することは船橋市が目指しているゼロカーボンシティにも役立ち、地球温暖化防止になります。さらに推進を求めます。

## ポスター掲示のお願い

『野田よしひこ』衆議院議員と『三橋さぶろう』のポスターを作製しました。ご自宅や所有地の壁などに掲示していただける方は下記までご連絡ください。



## 船橋市議会議員 三橋さぶろう

〒274-0063 船橋市習志野台 2-4-13 ネスト 12 101  
電話：047-402-2810 FAX：050-3488-3190  
E-mail：funabashi@mituhashisaburo.jp

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。